令和８年度第１回岡山県環境審議会水質部会　議事概要

（開催要領）

１　開催日時：令和８年10月１日（木）１４：２０～１４：５０

２　場　　所：ピュアリティまきび　３階　「橘」

３　出 席 者：

○委員（五十音順、敬称略）

片岡靖隆、小松満、杉山裕子、中田和義、長濱統彦、橋口亜由未／計６名

○事務局（県）

環境管理課長、事務局職員／計３名

議　　題	１　部会長の選出、副部会長の指名 ２　水質保全行政の概要について ３　報告事項 令和７年度水質関係測定結果について
会議資料	別添資料のとおり
議事概要	【議題１】部会長の選出、副部会長の指名 部会長に、小松満委員が選出された。 小松満部会長から、副部会長に杉山裕子委員が指名された。 【議題２】水質保全行政の概要について （資料に基づき事務局から説明） 【議題３】報告事項 令和７年度水質関係測定結果について （資料に基づき事務局から説明）
－委員意見等－	
委員	地下水の継続監視調査は、基準超過した地点を継続的に調査しているという理解でよいか。
事務局	継続監視調査は、これまでに汚染が確認された地点について継続的に監視を行うための調査である。 継続監視調査を実施している４地点について、原因が判明している１地点については、原因者に浄化対策を指導しているが、他の３地点については原因が判明していないため、継続監視調査により推移を注視している。

委員	全窒素や全リンは季節変動があるが、測定時期やその評価方法はどのように行っているか。
事務局	全窒素や全リンについて、環境基準点では毎月測定を行っており、その年間平均値により評価している。
委員	地下水のダイオキシン類で基準を超過している倉敷市内の１地点について、原因は特定されているか。
事務局	汚濁原因は特定されていないが、井戸水は飲用されていないため健康への影響はなく、また、周辺井戸は環境基準を下回っていることから、周囲への影響はないと判断している。